



平成30年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月12日

上場会社名 前澤工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6489 URL <http://www.maezawa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 正  
 上席執行役員経営管理  
 問合せ先責任者 (役職名) 本部経営企画室長兼経(氏名) 神田 礼司 (TEL) 048-251-5511  
 理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月15日 配当支払開始予定日 平成30年2月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	10,161	17.0	△784	—	△757	—	△726	—
29年5月期第2四半期	8,687	△9.9	△1,260	—	△1,256	—	△1,144	—

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 △529百万円( —%) 29年5月期第2四半期 △960百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	△39.65	—
29年5月期第2四半期	△62.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第2四半期	29,760	15,322	51.5
29年5月期	31,812	15,924	50.1

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 15,322百万円 29年5月期 15,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	4.00	—	4.00	8.00
30年5月期	—	4.00			
30年5月期(予想)			—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,200	15.4	1,080	278.0	1,130	252.8	780	490.4	42.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期2Q	21,425,548株	29年5月期	21,425,548株
② 期末自己株式数	30年5月期2Q	3,092,176株	29年5月期	3,091,845株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期2Q	18,333,574株	29年5月期2Q	18,334,168株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、個人消費における緩やかな持ち直しの動きや設備投資の緩やかな増加などを背景に、景気は緩やかな回復基調が続いていると思われま

す。一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響もあり、依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、公共投資は底堅く推移しているものの、公共投資関係費の削減およびコスト削減が行われたことによる企業間競争の激化により、非常に厳しい環境が続きました。

このような状況のもとで当社グループは、成長企業への更なる転換を図るため、顧客ニーズを的確に捉えたソリューション提案を強化するほか、グループ一丸となった販売体制の強化を推進し、販売活動を展開してまいりました。その結果、受注高は18,704百万円（前年同期比4.3%減）、売上高は10,161百万円（前年同期比17.0%増）となりました。

損益につきましては、トータルコストダウンの更なる追求や生産効率の大幅な向上をめざし、低原価体質を基調とした強固な企業体質の構築を推し進めるべく諸施策を実施し、経常損失は757百万円（前年同期1,256百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は726百万円（前年同期1,144百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの事業の特徴として、受注した装置類の納期等が3月末に集中することから、売上および利益計上が第4四半期に集中する傾向にあります。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①環境事業

環境事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続

#### ②バルブ事業

き、受注高7,705百万円（前年同期比18.7%減）、売上高4,622百万円（前年同期比41.4%増）、セグメント損失435百万円（前年同期883百万円の損失）となりました。

#### ③メンテナンス事業

メンテナンス事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は29,760百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,051百万円減少しました。主な変動項目としましては、現金及び預金が4,582百万円、電子記録債権が1,155百万円減少しており、受取手形及び売掛金が1,548百万円増加しております。

負債合計は14,438百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,448百万円減少しました。主な変動項目としましては、支払手形及び買掛金が4,226百万円、1年内返済予定の長期借入金が233百万円減少しており、前受金が607百万円増加しております。

純資産合計は15,322百万円となり、前連結会計年度末に比べ602百万円減少しました。主な変動項目としましては、利益剰余金が800百万円減少しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月期の通期業績予想につきましては、平成29年7月14日に「平成29年5月期 決算短信」で公表しました業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,291	3,709
受取手形及び売掛金	4,864	6,412
電子記録債権	2,619	1,463
商品及び製品	1,967	2,187
仕掛品	2,238	3,541
原材料及び貯蔵品	1,491	1,518
繰延税金資産	130	219
その他	479	692
貸倒引当金	△7	△10
流動資産合計	22,075	19,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,133	2,114
機械装置及び運搬具（純額）	809	785
工具、器具及び備品（純額）	441	453
土地	3,613	3,613
建設仮勘定	—	68
有形固定資産合計	6,997	7,035
無形固定資産	62	54
投資その他の資産		
その他	2,708	2,962
貸倒引当金	△32	△24
投資その他の資産合計	2,676	2,937
固定資産合計	9,737	10,027
資産合計	31,812	29,760

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,478	3,251
電子記録債務	—	2,483
1年内償還予定の社債	274	262
1年内返済予定の長期借入金	1,312	1,079
リース債務	13	14
未払金	613	543
未払賞与	155	298
未払法人税等	120	52
前受金	2,134	2,741
工事損失引当金	220	184
完成工事補償引当金	4	28
その他	241	445
流動負債合計	12,568	11,386
固定負債		
社債	498	373
長期借入金	1,614	1,391
退職給付に係る負債	856	851
長期末払金	83	76
リース債務	62	64
繰延税金負債	204	296
固定負債合計	3,318	3,052
負債合計	15,887	14,438
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,794	4,794
利益剰余金	6,463	5,663
自己株式	△1,008	△1,008
株主資本合計	15,484	14,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	440	638
その他の包括利益累計額合計	440	638
純資産合計	15,924	15,322
負債純資産合計	31,812	29,760

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	8,687	10,161
売上原価	7,468	8,481
売上総利益	1,219	1,680
販売費及び一般管理費	2,479	2,464
営業損失(△)	△1,260	△784
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	35	34
貸倒引当金戻入額	3	12
その他	3	7
営業外収益合計	44	56
営業外費用		
支払利息	33	16
支払手数料	6	0
貸倒引当金繰入額	—	7
その他	1	4
営業外費用合計	40	29
経常損失(△)	△1,256	△757
特別損失		
固定資産除却損	4	17
ゴルフ会員権評価損	—	13
特別損失合計	4	30
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,261	△787
法人税、住民税及び事業税	15	16
法人税等調整額	△132	△77
法人税等合計	△116	△60
四半期純損失(△)	△1,144	△726
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,144	△726

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
四半期純損失(△)	△1,144	△726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	197
その他の包括利益合計	184	197
四半期包括利益	△960	△529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△960	△529
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,261	△787
減価償却費	218	226
引当金の増減額(△は減少)	102	△17
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4	△5
受取利息及び受取配当金	△36	△35
支払利息	33	16
支払手数料	5	0
為替差損益(△は益)	0	0
固定資産除却損	4	17
売上債権の増減額(△は増加)	1,234	△403
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,764	△1,550
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,290	△1,688
前受金の増減額(△は減少)	1,360	607
未払消費税等の増減額(△は減少)	△254	△0
未払賞与の増減額(△は減少)	167	143
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△222	△208
その他の流動負債の増減額(△は減少)	119	178
その他	4	26
小計	△2,583	△3,481
利息及び配当金の受取額	36	35
利息の支払額	△36	△15
法人税等の支払額	△237	△223
法人税等の還付額	78	126
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,742	△3,559
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△183	△332
有形固定資産の除却による支出	△1	△7
無形固定資産の取得による支出	△10	△8
貸付金の回収による収入	1	1
その他	△1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△195	△347
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	400	—
長期借入金の返済による支出	△2,400	△456
社債の償還による支出	△217	△137
支払手数料の支払額	△0	△0
割賦債務の返済による支出	△6	△6
リース債務の返済による支出	△2	△2
自己株式の増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△73	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,300	△675
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,238	△4,582
現金及び現金同等物の期首残高	10,229	8,105
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,991	3,522

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,268	4,022	1,396	8,687	—	8,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	126	8	155	△155	—
計	3,289	4,149	1,404	8,843	△155	8,687
セグメント損失 (△)	△883	△156	△214	△1,254	△5	△1,260

(注) 1 セグメント損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,622	3,763	1,775	10,161	—	10,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	263	8	285	△285	—
計	4,636	4,026	1,784	10,447	△285	10,161
セグメント損失 (△)	△435	△119	△203	△758	△25	△784

(注) 1 セグメント損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。